

都市につくられた 里山の生き物さがし

日時: 2026年4月25日(土)

予備日: 4/26(日)

午前10時~12時 昆虫(むし)と植物の観察

※午後1時~3時 対象者限定(希望者のみ)「植物&昆虫調査」

集合: 新川崎ふれあい公園・体験の森ゲート前 9時50分

最寄り駅 JR南武線 平間駅から徒歩約15分

対象: 子ども(5歳児以上)とその保護者、中高生・大学生、成人 30名

新川崎ふれあい公園(川崎市幸区)は、鉄道操車場の跡地につくられた川崎市の都市公園です。2011年、その一角に、川崎市と市民が協働して育てた樹木苗86本が植栽され、「体験の森」として親しまれています。木を植えてからおよそ15年が経過し、「体験の森」にはクヌギ・コナラを主体とした落葉広葉樹林(里山)が発達し、農体験ができるスペースとともに、貴重な自然体験の場となっています。

わたしたちが講師を担当します

昆虫(むし)

VS

植物(草木)



川島 逸郎
(かわしまいつろう)

昆虫画家/元・川崎市青少年科学館(かわさき宙と緑の科学館)学芸員



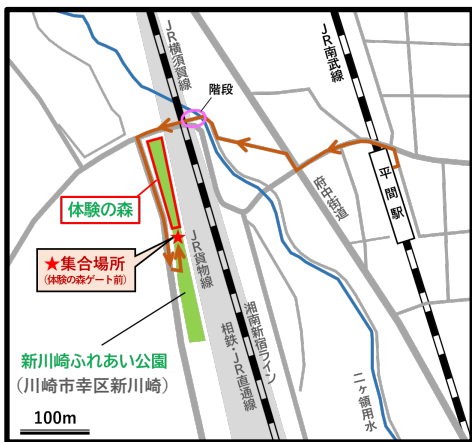
倉田 薫子
(くらたかおるこ)

横浜国立大学教育学部教授
総合学術高等研究院(兼任)/同 里山ESD研究拠点拠点長



矢ヶ崎 朋樹
(やがさきともき)

IGES国際生態学センター上級
主幹研究員/横浜国立大学総合学術高等研究院 客員教授



当日の予定

09:50 集合(ゲート前)
10:00 あいさつ、注意事項説明
10:10 生きもの観察 開始

↓
体験の森散策

↓
12:00 ゲート前到着
アンケート記入

12:15 解散

---- 以降、希望者のみ ----

13:00 植物&昆虫調査
(15:00頃まで)

こんちゅう 昆虫(むし)と しょくぶつ 植物
どっちがおもしろい?!

昆虫と植物の専門家がおもしろさを競い合います

◆参加費 無料

◆申込方法 下記ウェブサイトよりお申込み下さい

<https://jise.jp/jp/2026/04/07/20260425/>

◆申込期限 2026年4月17日(金)17:00 ※応募多数の場合、抽選

◆問い合わせ jise@iges.or.jp (左記アドレスへ、メールにてお願いします)

